

幸世だより

発行：幸世自治振興会 編集：幸世地域づくり運営委員会 TEL/FAX (0795)82-5038

令和6年度

とんとん



とんとん焼きの炎に祈る平穏を

幸世自治振興会 会長 田中健治



幸世地域の皆様におかれましては、
健康やかに新春をお迎えのこととお慶
び申し上げます。
小正月に行われるという「とんとん

大会」が北小学校グラウンドにおい

て木の檜を組んで威勢よく燃やし開催されました。

とんとんの火は一年の災難をあらかじめ祓っておく清
浄なものだとされ、これにあたる病・災難から逃れ賢
くなるとも言われ、古い御札やしめ縄、書き初め等を
炎の中へ入れて燃やします。また、その火で炙った餅
を小豆粥に入れて食べると病魔を防ぐとか、灰を家の
周りにまくと、邪気や害虫を防ぐともいわれています。
ボランティアグループや北小PTA役員の皆さんに
よる餅つきもあり子供達や沢山の方々々が餅を頬張りな
がら一年の無病息災を祈りました。

さて、昨年を振り返りますと振興会主催のイベント
であります「さちよ元氣まつり」や「さちよ花火大会」
におきましては前年の倍以上のご来場をいただきました。
また花火大会に対しましては昨年を上回る数の
事業所様にご協賛、ご協力をいただき、多くの皆様にご
来場をいただき盛大に開催できましたこと厚く御礼
申し上げます。

幸世自治振興会のホームページに花火大会の録画を
載せていますのでご覧ください。

次に「ほっこりさちよサポート会議」では各家庭に
【さちよあんしんカード】の配布を行います。高齢化
による不安の中、ご活用頂ければと思います。

三月末には加古川川の桜堤において「ノルディック
クワーク」を予定しています。ぜひご参加ください。
本年も新たな事業計画の検討をしながら「笑顔があ
ふれる幸世」に向かって取り組んでまいります。
結びに、新しい年が、皆様にとって希望と成長に満
ちた年となることを心からご祈念申し上げ、新年の挨拶
とさせていただきます。

地域の新しい安心ツール 「さちよあんしんカード」が始まります！



安心カードの作り方

- 1 カードに必要事項を記入する
- 2 カードを二つ折りにする

記入例 さちよあんしんカード 記入年月日：令和7年 1月 1日

※世帯の代表者(筆名)「ほっこりさちよサポート会議」では、安心・安全に暮らせる地域を目指し、もしもの時に家族や隣近所などに連絡が
出来ることを目的に『さちよあんしんカード』を作成しました。後述の氏名等の情報や関係の氏名以外で緊急時に連絡する際の連絡先を記入して希
望に応じて下さい。

【ご自身の情報】 自宅の住所：北土庫山○○番地

| 名前 | 生年月日 | 緊急時に連絡の とれる電話番号 | 持病 アレルギー | その他重要情報 |
|-------|-----------|---|-------------|--------------------------|
| 丹波 一雄 | 1958.2.5 | (携帯番号) 090-1111-1111 (固定番号) 0795-72-1234 | 糖尿病 | かかりつけ医：丹波クリニック |
| 丹波 幸枝 | 1957.7.28 | (携帯番号) 090-2222-2222 (固定番号) 0795-74-1234 | 高血圧 | 高血圧薬服用 |
| 丹波 和彦 | 1984.5.25 | (携帯番号) 090-3333-3333 (固定番号) 0795-87-1234 | | お菓子好きは、お菓子の賞品の引き出しにありません |
| 丹波 健太 | 1983.6.14 | (携帯番号) 090-5555-5555 (固定番号) 0795-82-1234 | | |
| 丹波 健次 | 2012.3.6 | (携帯番号) 090-6666-6666 (固定番号) 0795-82-1234 | アレルギー | |

【上記以外の方の情報】 ※同居の方がいなくてもは緊急時に同居の方と連絡がとれない場合に連絡する方の情報も記入してください。

| 優先順位 | 名前 | 関係性 | 緊急時に連絡の とれる電話番号 | 住所 | 備考 |
|------|--------|------|---|-------------|----|
| ① | 丹波 健二 | 一雄の弟 | (携帯番号) 090-5555-5555 (固定番号) 0795-85-1234 | 丹波市農林○○番地 | |
| ② | 佐村 さち子 | 知彦の姉 | (携帯番号) 090-7777-7777 (固定番号) 072-238-1234 | 大塚市東町○○番地 | |
| ③ | 佐佐 健和 | 幸枝の兄 | (携帯番号) 090-8888-8888 (固定番号) 0793-22-1234 | 京都府福知山市○○番地 | |

ほっこりさちよサポート会議

- 3 さらに二つ折りにする

- 4 専用ケースに入れる

- 5 冷蔵庫の横面等に接着する

緊急時には、安心カード

ほっこりさちよサポート会議座長 細見 俊晴



「ほっこりさちよサポート会議」(幸世地区支えあい推進会議)では、
安心して暮らし続けることが出来る幸世地区を目指して自治振興会、自
治会長、民生委員、児童委員、民生児童協力委員、ボランティアグループ、
北小学校PTA等が集まり、話し合いや取組みを進めています。
その中の一つの活動として、災害や急病などの緊急時に警察、救急隊
などに必要な情報を伝え、また家族や病院などに迅速に繋ぐことを目的
に、丹波市消防本部救急隊員の方にも相談し「さちよあんしんカード」
を作成しました。自治会を通じて、全戸に配布して頂くことにしており
ます。ご家庭の情報を記入頂き、一緒にお配りしているマグネット付
きケースに入れて、冷蔵庫の良く目の付くところに貼り付けて頂きます。
「さちよあんしんカード」に記入する内容は、ご家族の情報(生年月日、
緊急連絡先、持病、かかりつけ医等)、ご親族の連絡先等です。
もしもの時の「さちよあんしんカード」。是非、全てのご家庭に、備
え付けて頂きたいと思えます。

記入等で分からないところがありましたら、幸世自治振興会までお問
い合わせ下さい。



第2回 花火大会

心も体も揺れた 1000発の感動

夜空を彩る花火が観客を魅了しました



イルミネーションの幻想的な光景

予想以上の人出に、右往左往いたしました。何とか無事に開催することが出来ました。澄んだ幸世の夜空に咲く冬の花火とイルミネーション、堪能して頂けましたか。

来場して頂いた皆様、またご賛同頂き、ご支援を賜りました個人と企業の方々、スタッフとしてお世話になった皆様、本当にありがとうございます。そして、ご苦勞様でした。

第二回花火大会実行委員長 芦田 臣二



キッチンカーで提供された温かい料理



地域ので盛り上げた 第8回 元気まつり



氷上中学校の演奏はまつりに彩りを添えていただきました



今年もミニSLは好評でした

各種団体の販売ブースも大盛況

第8回さちよ元気まつり・盛大に開催 朝のうち小雨で心配しておりましたが、石川県議をはじめご来賓各位の出席をいただき予定どおり進行できました。パフォーマンスでは、フラダンス、よさこい、氷上中学校ブラスバンド、二人囃子等々、特に認定こども園園児によるかわいい演技には、涙が出ました。飲食ブースも盛況でそれぞれ、ほおぼりながら歌、踊りを楽しんでいただきました。最後には、大抽選会・我こそはと自分の番号を確認、はらはらドキドキの連続でした。

たくさんの方の皆さんの参加のもと、運営などには各自治会長さん、ボランティア、PTA等の皆様方にご協力いただいた賜物です。これこそ組織力であると思います。

ほんとうにありがとうございました。

元気まつり実行委員長

中川 泰一



華やかな衣装と力強い踊りが会場を魅了!

北小学校創立150周年に寄せて

北小学校は、明治6年学制に基づき相救舎と称して創建されてから昨年5月で150周年を迎えました。幸世地域での北小学校は、子供たちの学びの場であるとともに、地域でのスポーツや交流の場として、大きな役割を果たしてきました。

今回は、北小学校等を鍛錬の場として長年、地域の子供たちの剣道の指導に当たってこられた田中重雄さんから北小学校創立150周年に当たり寄稿いただきました。



昭和9年頃の北小学校



カーターン

田中 重雄

「子供は宝!」元気よくたくましく育ててほしいと思うのは、親としての願いです。昭和48年にPTAの要望により少年剣道教室を開いてほしいという願いで教室を結成しました。なんと当時43名の子供達の入会がありました。毎週火曜日を稽古日とし、旧講堂から元気な声が響きわたりました。それから昨年で50年を迎え現在も続けております。

また、この時の子供達が還暦を迎えています。立派に成長し、地元で活躍している当時の子供達、また大都市の企業で活躍し、それぞれ歩む道が違っても剣道精神を忘れず頑張っている姿が嬉しい限りです。



編集後記

令和六年度は北小学校創立一五〇周年、丹波市制施行二〇周年の節目でありました。気候変動によって、酷暑が長く続き、秋季が短い状況のなか、地域づくり運営委員の皆様をはじめ地区の皆様が協力を得て、年間活動が進められたことに感謝申し上げます。

笑顔が溢れる幸世で、これからも自治振興会をよろしく願いいたします。

地域づくり運営委員会 第三部会部長

足立 吉信

